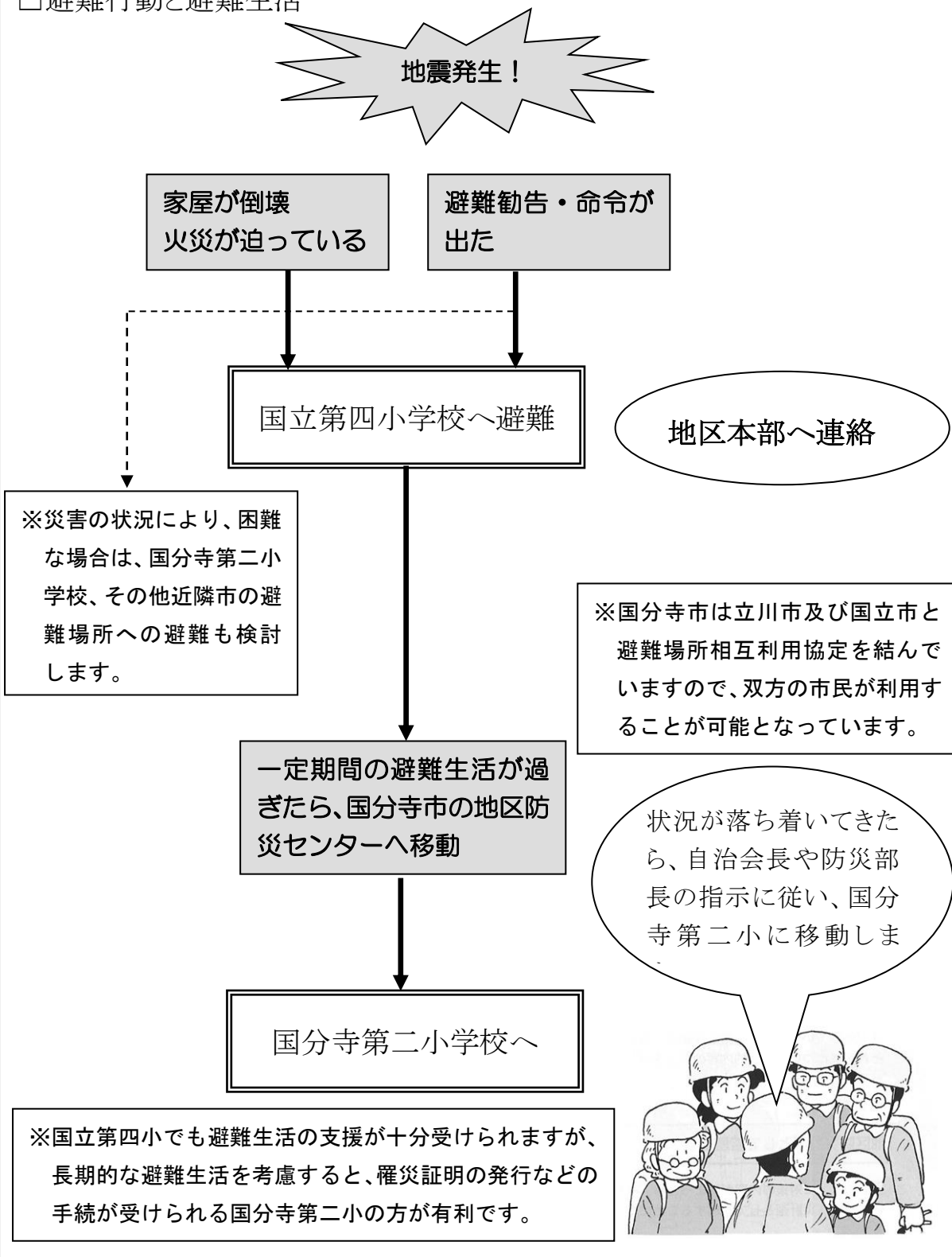


覚えておきましょう！

IV-1 地域の対策:災害時編

□避難行動と避難生活



□地区本部の設置（あおぞら公園）

- ・災害時には西町友和会として、地区本部を設置します。
災害時とは、震度5以上または同等の災害が発生した場合とします
地区本部は地域の被害状況把握、住民の安否確認を行い、地区防災センターとの連絡、情報収集に当たり、救援、救助活動を行います。
地区本部はあおぞら公園防災倉庫前に開設します。
- ・会長、副会長、防災委員は災害発生時には、あおぞら公園に集合、地区本部開設作業に当たります。
各班理事は班の被害状況、安否確認を行った上で、地区本部に連絡します。

□地区本部の開設作業

- ・あおぞら公園防災倉庫の開錠
- ・本部テントの設営(ホワイトボード、机、椅子など設営)
- ・防災機材の準備
- ・夜間の場合、電源、照明

□地区本部の運営

- ・情報収集、集約、会員への連絡、情報提供
- ・要援護者の支援
- ・第一次避難場所(国立四小)及び地区防災センター(国分寺二小)との連絡拠点
- ・在宅避難者への非常用品配布拠点

□国分寺市役所との連携

- ①安否確認情報等の連絡体制
 - ・皆さんの安否確認や災害に関する情報等をやりとりするため、国分寺市の地区防災センターとなる国分寺第二小との連絡体制を確立します。
- ②救援活動等への協力
 - ・必要に応じて、市が行う救援活動等に協力します。